

「美しい心もち 自分から学び やりぬく子の育成」

元気いっぱい 笑顔かがやく 若葉っ子

コミュニティ・スクール

わかば



HP

〒841-0083 鳥栖市古賀町

480 番地 2

TEL 0942-82-8722

FAX 0942-82-8829

欠席等の連絡はこちらからでもできます。



鳥栖市立若葉小学校

R 5 年度 最終号

令和 6 年 3 月 2 2 日  
文責 校長 篠田 桂子

## 1 年間 本当にお世話になりました！ 令和 5 年度修了式・離任式

本日、令和 5 年度「修了式」、そして、若葉小学校を離れられる先生方とお別れする「離任式」を行いました。代表児童に修了証書を手渡し、この 1 年の学校生活が終了しました。(離任する職員については別紙でお知らせしています) 全校児童の皆さん、今年 1 年は楽しかったですか。4 月には偶然同じクラスになった友達が今では別れがたい友達、クラスになったことでしょう。友達と一緒に勉強したり、遊んだりして、けんかをして「ごめんね」と仲直りしましたね。毎日過ごす中で、お互いの良さを知り、心も体も成長しました。本校教育を理解し、応援していただいた保護者・地域の皆様方に感謝いたしております。子ども達が春休みにしっかり充電して、新学期からひとつ上の学年になって、また頑張ってくれることを期待します。

2 年間、わかばをご愛読いただき、ありがとうございました。始業式は 4 月 8 日(月)です。

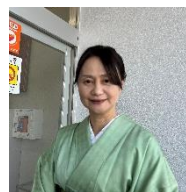
### ◆ 修了式……やさしく・自分から学び・やり抜く子が育っています(先生方にインタビューしました！)

**1年生**は困っている友達に声をかけたり、手伝ったりしています。友達の良さや頑張っていることを認め合うことができました。そして、周りの人のことを考えて行動することができるようになりました。**2年生**では、困っている友達を助けようと、やさしくアドバイスしていますし、友達のことを「〇〇さん」と呼んでいます。そして、お互い譲り合って、上手に話し合いができました。**3年生**は自分の考えや思いを読む人に伝わるように書くことが上手になり、スキルタイムの取組により、「早く書く力」が育ちました。算数では考え方を言葉で説明できる子どもがふえました。**4年生**では、グループ学習が上手になり、友達の意見をよく取り入れて学習していました。みんなが楽しめるように考えています。**5年生**は、返事やあいさつがたいへん上達しました。見通しをもって進んで活動することができています。友達とのかかわりもスムーズになり、この 1 年間で下学年のお手本となるような行動が増えました。(^^)v 授業で、また友達とのつながりでたくさんのことを学びました。

●若葉小学校安全推進委員会(3/12開催)では、登校時の不審者対策、地域の民家の塀に座ってゲームをしている子ども達がいること、広場や運動公園でのゴミ放置のこと、山公園では公園内に自転車をとめて欲しいこと、子ども同士のお金の貸し借りをしないことなどの気を付けてほしい意見が出ました。春休みは、子ども達の行動範囲が広がります。おうちの方と春休みの過ごし方、遊び方について話をさせていただくようお願いします。

「ありがとうございました」

篠田 桂子



毎日、信じられないような出来事が発生し、報道されています。まさしく、予測困難な時代。私達は、3 年間にわたる辛く、厳しいコロナ禍も経験しました。

そして、最近では、授業でタブレット端末が活用され、授業をはじめ、学校生活全体が大きく変わっていく中、私は校長職を辞する時を迎えようとしています。長い中学校での教師としての生活を振り返ると、私の心の中には、たくさん生徒の顔が思い浮かびます。彼らは笑顔で、たまには膨れっ面をして、様々な表情をみせて、私の人間的な成長に力を貸してくれたのだと思います。当然のことながら、その中には楽しい思い出や風景と共に、多くの反省が浮かびます。私はじっくり生徒の話聴き、ゆったりとした気持ちで、共に笑い、泣き、共に喜ぶことができていたのか、保護者や同僚に誠実に接し、問題と一緒に取り組んで安心させることができていたのだろうか。

教師の毎日には、楽しいことも苦しく辛いこともたくさんあり、共に働く若手の目に涙が浮かんでいることもありました。経験を経ると乗り越えられることも、簡単には乗り越えられないこともあります。

教師は人と人のつながりを感じながら、自分をどこまでも成長させていくことのできる素敵な仕事。ぜひ、校長先生を先頭に、職員も子ども達も学ぶ楽しさを分かち合う学校を創造してほしいと思います。

いつも困った時に支え、励ましてくださった先生方、共に過ごした生徒達、保護者や地域の方々。そして、いつも応援してくれた家族。私は、常に、多くの人に支えられてここまでやって来ることができました。皆さんに御礼を申し上げたいと思います。本当にありがとうございました。